

令和 7 年度(2025 年度)用

中学校英語科用

「NEW HORIZON」 年間指導計画作成資料 【1年】

※配当時数、各時の目標例、使用領域とその評価の観点例、評価規準例などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

※「使用領域とその評価の観点例」はその全てを評価するということではなく、適宜選択すること。
※教材内容から見て重要と思われる領域と評価標準例は太字にしている。

【略号】 P=Part、UA=Unit Activity、SA=Stage Activity
【使用領域】 L=聞くこと、R=読むこと、SI=話すこと[やり取り]、SP=話すこと[発表]、W=書くこと

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ ■ は関連のある他教科を示します。	単元と目標	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	
					単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
4	4		学習のポイントを確かめよう 学び方コーナー	2-3												
		Unit 0 🌸 Nice to Meet You □クラスメートとあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりすることができる。	6-7	1			クラスメートとあいさつをしたり、好きなものをたずねたり答えたりすることができる。	場面の表現	L・SI	SI	SI	知 [知識] あいさつや好きなものをたずねる文の形・意味・用法を理解している。(L・SI) [技能] あいさつや好きなものをたずねる文の理解をもとに、初対面や朝のあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったり答えたりする技能を身につけている。(L・SI) 思 初対面の相手とおたがいのことを知るために、あいさつをして名前を伝え合ったり、好きなものについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。(SI) 態 初対面の相手とおたがいのことを知るために、あいさつをして名前を伝え合ったり、好きなものについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。(SI)	●校内、教室 ●自己紹介 ★部活動、趣味、特技、春休み	▼挨拶をする ▼質問する、答える ▼相づちを打つ		
		Sounds and Letters 0 🌸	8-9	1			アルファベットの名前と音を発音することができる。	英語の音と文字	L・R・W			知 [知識] アルファベットの文字と音の関係を理解している。(L・R・W) [技能] アルファベットの文字と音の関係を理解をもとに、アルファベットの文字の名前と音を声に出して発音する技能を身につけている。(L・R・W)				
		Grammar for Communication 0	10	1			英語の語順について、日本語との違いを意識して理解する。	◆英語の語順				知 [知識] 英語の文の語順を理解している。 [技能] 伝えたい内容について、英語の語順にしたがって文を作る技能を身につけている。				
		Unit 1 🌸 Hello, Everyone! □自分のことを伝えたり、相手のことをたずねたりすることができる。	11-17	6	2	P1	自分のことを知ってもらうために、名前や好きなことを伝えることができる。 I am I like	L・R・SI・SP・W	SP・W	SP・W	知 [知識] be 動詞や一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] be 動詞や一般動詞を用いた文の理解をもとに、おたがいの名前や好きなものなどについて伝えたり、たずねたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 おたがいのことをよりよく知るために、名前や好きなものなどについて、おたがいのことや考えや気持ちを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。(SI・SP・W) 態 おたがいのことをよりよく知るために、名前や好きなものなどについて、おたがいのことや考えや気持ちを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。(SI・SP・W)	●自己紹介 ●教室 ★状態、年齢、好きなもの	▼質問する、答える ▼発表する ▼呼び名を伝える			
	2	P2			おたがいのことをよりよく知るために、好きなことをたずねたり答えたりすることができる。 Do you ...? I do not	L・R・SI・W	SI・W	SI・W		●教室 ★スポーツ、好きなこと	▼質問する、答える ▼相づちを打つ ▼情報を付け加える					
	2	P3			おたがいのことをよりよく知るために、相手の趣味や部活動などについてたずねたり答えたりすることができる。 Are you ...? I am not	L・R・SI・W	SI・W	SI・W		●週末 ★趣味、部活動	▼質問する、答える ▼同じ質問を返す					
	5	5		Sounds and Letters 1 🌸	18	1			アルファベットの 2 字 1 音と母音字の名前読みの発音をすることができる。	英語の音と文字	L・R・W			知 [知識] アルファベットの 2 字 1 音と母音字の名前読みの発音を理解している。(L・R・W) [技能] アルファベットの 2 字 1 音と母音字の名前読みの発音の理解をもとに、アルファベットの文字の音を声に出して発音する技能を身につけている。(L・R・W)		
			Unit 2 🌸 Our New Teacher □身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	19-25	6	2	P1	クラスメートなどについてよりよく知るために、身近な人について紹介したりたずねたりすることができる。 He [She] is Is he [she] ...?	L・R・SI・SP・W	SI・W	SI・W	知 [知識] He [She] isや助動詞 can、This [That] isを用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] He [She] isや助動詞 can、This [That] isを用いた文の理解をもとに、身近な人のことやできること、どのようなものかについて伝えたり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 身近な人やものについてよりよく知るために、身近な人のことやできること、どのようなものかについての紹介や疑問に思うことなどについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。(SI・SP・W) 態 身近な人やものについてよりよく知るために、身近な人のことやできること、どのようなものかについての紹介や疑問に思うことなどについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。(SI・SP・W)	●ALT との初対面 ★出身国、部活動	▼紹介する ▼質問する、答える		
			2			P2	クラスメートなどについてよりよく知るために、身近な人ができることをたずねたり伝えたりすることができる。 I can Can you ...?	L・R・SI・W	SI・W	SI・W	●校内 ★特技、中華料理、日本語	▼質問する、答える ▼相づちを打つ				
			2			P3	身近なものについて知ってもらうために、紹介したりたずねたりすることができる。 This [That] is Is this ...?	L・R・SI・SP・W	SP・W	SP・W	●校内 ★動物クイズ、トーマスボール	▼話し掛ける ▼褒める、礼を言う ▼情報を付け加える				
				Sounds and Letters 2 🌸	26-27	1			アルファベットのさまざまな母音の発音をすることができる。	英語の音と文字	L・R・W			知 [知識] アルファベットのさまざまな母音の発音を理解している。(L・R・W) [技能] アルファベットのさまざまな母音の発音の理解をもとに、アルファベットの文字の音を声に出して発音する技能を身につけている。(L・R・W)		

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ は関連のある他教科 を示します。	単元と目標	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き 工夫 (ストラテジー)
					単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
			Grammar for Communication 1	28-29	2		be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆be 動詞と一般動詞				知 [知識] be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 自分や相手、身近なものについて、be 動詞や一般動詞を用いて、状態や習慣などを伝える技能を身につけている。			
6	6	Unit 3  Our School □知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこのかをたずねたりすることができる。	31-37	6	2	P1	疑問に思うことを知るために、知らないものや人についてたずねたりすることができる。	What ...? Who ...?	L・R・SI・W	SI・W	SI・W	知 [知識] what や who、how や when、where を用いた疑問文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能] what や who、how や when、where を用いた疑問文の理解をもとに、ものや人、方法や時、場所をたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 思 疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。(SI・W) 態 疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。(SI・W)	●動画撮影 ★地図記号、マンガ、好きなキャラクター	▼質問する、答える ▼相づちを打つ ▼繰り返す ■情報を聞き出す	
					2	P2	おたがいのことをよりよく知るために、いつ、何を、どのようにするかをたずねたり答えたりすることができる。	How ...? When ...?	L・R・SI・W	SI・W	SI・W		●動画撮影 ★時間割、交通手段、放課後	▼質問する、答える ▼相づちを打つ	
					2	P3	疑問に思うことを知るために、場所をたずねたり伝えたりすることができる。	Where ...? It is 前置詞	L・R・SI・W	SI・W	SI・W		●動画撮影 ★校内施設、部活動	▼質問する、答える	
			38-39	1		アルファベットの文字のさまざまな母音を発音することができる。	英語の音と文字	L・R・W			知 [知識] アルファベットの文字とさまざまな母音の関係を理解している。(L・R・W) [技能] アルファベットの文字とさまざまな母音の理解をもとに、アルファベットの文字の音を声に出して発音する技能を身につけている。(L・R・W)				
			Grammar for Communication 2	40-41	2		疑問詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆疑問詞				知 [知識] 疑問詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] たずねたい内容に応じて、疑問詞を正しく使い分けて質問する技能を身につけている。			
			Unit 4  Friends in New Zealand □数や時刻、好きなものについてたずねたり、指示や助言をしたりすることができる。	43-49	6	2	P1	相手の持ち物やペットなどについて知るために、数をたずねたり答えたりすることができる。	How many ...?	L・R・SI・SP・W	SI・W	SI・W	知 [知識] How many ...? や What＋名詞 ...? の疑問文、命令文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] How many ...? や What＋名詞 ...? の疑問文、命令文の理解をもとに、数や時刻、することなどについてたずねたり答えたり、指示や助言をしたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしている。(SI・W) 態 おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしようとしている。(SI・W)	●オンライン通話 ★文房具、飼っている動物	▼説明する ▼質問する、答える
						2	P2	おたがいのことをよりよく知るために、時刻やすることについてたずね合うことができる。	What time ...? What ＋ 名詞 ...?	L・R・SI・W	SI・W	SI・W		●オンライン通話 ★時差、ネットボール	▼質問する、答える ▼繰り返す
						2	P3	おたがいのことをよりよく理解し合うために、相手に指示したり助言したりすることができる。	命令文 (Come [Be, Don't])	L・R・SI・W	W	W		●オンライン通話 ★ニュージーランドの動物	▼指示する、助言する ▼繰り返す
			7	Sounds and Letters 4 	50-51	1		単語を読んだり、意味の区切りを意識して音読したりすることができる。	英語の音と文字	L・R・W			知 [知識] アルファベットの文字と音の関係と読み書きのコツを理解している。(L・R・W) [技能] アルファベットの文字と音の関係と読み書きのコツの理解をもとに、単語を読んだり、意味の区切りを意識して音読したりする技能を身につけている。(L・R・W)		
	Grammar for Communication 3	52		1		名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆名詞				知 [知識] 名詞の形・意味・用法を理解している。 [技能] ものの数などに合わせて、名詞を正しい形で使う技能を身につけている。				
	Stage Activity 1 “All about Me” Poster □自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	54-55		2		自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	◆既習事項の総復習	L・R・SI・W	L・R・SI・W	L・R・SI・W	知 [知識] Unit 4 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能] 自分が好きなことについて、Unit 4 までの学習事項を用いて、つながりのある文章を書く技能を身につけている。(L・R・SI・W) 思 自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書いている。(L・R・SI・W) 態 自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書こうとしている。(L・R・SI・W)	●ビデオレター ●ポスター ●自己紹介 ★好きなこと	▼質問する、答える ■マッピングする ■読み手に問いかける		
	夏休み特集 Our Summer Vacations 夏の思い出を伝え合おう	57-60				夏の思い出を伝え合うことができる。	◆既習事項の総復習	L・R・SI・W	W	W	知 [知識] 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能] 夏の思い出について、動詞の過去形などを用いて伝え合う技能を身につけている。(L・R・SP・W) 思 おたがいのことをよりよく知るために、夏休みにしたことについて、簡単な語句や文を用いて絵日記を書いている。(W) 態 おたがいのことをよりよく知るために、夏休みにしたことについて、簡単な語句や文を用いて絵日記を書こうとしている。(W)	●夏祭り ●夏休みの絵日記	▼質問する、答える ▼さそう ▼賛成する ▼褒める、礼を言う		

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ ■ は関連のある他教科を示します。	単元と目標	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)				
					単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度							
9	9	Unit 5 My Brother in Hawaii □自分と相手以外の人やものについて、たずねたり伝えたりすることができる。	61-68	7	2	扉 P1	身近な人について知ってもらうために、その人が好きなことやふだんすることなどを伝えることができる。	三人称単数現在形 (肯定文)	L・R・SP・W	SI・SP・W	SI・SP・W	知 [知識] 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] 三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人やものなどについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 クラスメートなど身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。(R・SI・SP・W) 態 クラスメートなど身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。(R・SI・SP・W)	●スピーチ ★居住地、習慣	▼発表する ▼紹介する ■写真を示す					
							2	P2	身近な人についてよりよく知るために、その人が好きなことやふだんすることをたずねたり答えたりすることができる。	三人称単数現在形 (疑問文)	L・R・SI・W		SI・SP・W	SI・SP・W	●スピーチ後の問答 ★趣味、習慣	▼質問する、答える ▼相づちを打つ			
									2	RT	身近な人や海外の文化について知るために、人や文化について書かれたブログを読んで、必要な情報を読み取ることができる。		三人称単数現在形 (否定文)	L・R・SI・SP・W	R・SP	R・SP	●ブログ ★大好きなレストラン、ロコモコ	▼紹介する、説明する ▼描写する	
											1		UA	クラスメートの魅力を伝えるために、その人についての情報を整理して、友達紹介のスピーチをすることができる。			SI・SP	SI・SP	●スピーチ ★趣味、習慣
	10	10	Real Life English 1 コマーシャル □コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	69	1			コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	Why don't you ...?	L・SI	L	L	知 [知識] 必要な情報を聞き取るための方法を理解している。(L・SI) [技能] 必要な情報を聞き取るための方法の理解をもとに、コマーシャルを聞いて、その主な内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 ウクレレ教室に参加するかを考えるために、テレビのコマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ったり、その情報を友達に伝えたりしている。(L) 態 ウクレレ教室に参加するかを考えるために、テレビのコマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ったり、その情報を友達に伝えたりしようとしている。(L)	●旅行先 ●コマーシャル ★ウクレレ教室	▼説明する ▼質問する、答える				
								Grammar for Communication 4	70	1				三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆三人称単数現在形				
		Unit 6 A Rakugo Performer from the U.K. □自分と相手以外の人について話したり、だれのものかをたずねたりすることができる。	71-78	7	2	扉 P1	身近な人や有名人について知ってもらうために、その人の特徴などについて伝えることができる。	人称代名詞の目的格	L・R・SI・SP・W	SP・W	SP・W	知 [知識] 代名詞や疑問詞 whose、which を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] 代名詞や疑問詞 whose、which を用いた文の理解をもとに、人やものについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 自分と相手以外の人やものの持ち主などについて知るために、有名人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。(R・SI・SP・W) 態 自分と相手以外の人やものの持ち主などについて知るために、有名人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。(R・SI・SP・W)	●文化祭の準備 ★外国人落語家	▼質問する、答える ▼紹介する ▼さそう					
							2	P2	持ち主がだれであるかを知るために、だれのものかをたずねたり答えたりすることができる。	Whose ...? mine, yours	L・R・SI・W		SI・W	SI・W	●落語公演の開場前 ★チケットの持ち主、落語	▼質問する、答える ▼注意する ▼礼を言う			
									2	RT	文化やことば、服装などについてよりよく知るために、インタビュー記事を読んで必要な情報を読み取ることができる		Which ... (, A or B)?	L・R・SI・SP・W	R・SI	R・SI	●インタビュー記事 ★落語、外国人落語家	▼質問する、答える ▼説明する (ダイアン吉日)	
1	UA										日本の有名人やキャラクターについて知ってもらうために、その人物の情報を整理してたずねたり答えたりすることができる。				SI・SP・W	SI・SP・W	●クイズ ★好きなキャラクターや有名人	▼質問する、答える ▼メモをとる	
10		Real Life English 2 友達の家で □身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	79	1			身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	Can I ...? Can you ...?	SI	SI	SI	知 [知識] 身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] 身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の理解をもとに、自分がしたいことや相手に頼みたいことについて、伝えたり、答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしている。(SI) 態 したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしようとしている。(SI)	●友達の家	▼許可を求める ▼依頼する ▼承諾する ▼断る					

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ は関連のある他教科 を示します。	単元と目標	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き 工夫 (ストラテジー)
					単元	パート				知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
			Grammar for Communication 5	80	1		代名詞の形・意味・用法を復習し、 理解を確かめる。	◆人称代名詞				知 [知識]代名詞の形・意味・用法を理解している。 [技能] 人やものについて話題を展開する際に、適切な代名詞を使い分ける技能を身につけている。			
	11	Unit 7 An Online Tour of the U.K. □今していることについて説明 したり、たずねたりすることが できる。	81-88	7	2	扉 P1	今していることを伝え合うために、現 在の動作について説明することが できる。	現在進行形(肯定文)	L・R・SI・ SP・W	SI・W	SI・W	知 [知識] 現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] 現在進行形を用いた文や感嘆文の理解をもとに、人が今していることについてたずねたり答えたり、感動 や驚きの気持ちを伝え合う技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W)	●電話 ★オンラインツアー	▼さそう、応じる ▼約束する	
					2	P2	相手が今何をしているかを知るため に、現在の動作についてたずねたり 答えたりすることができる。	現在進行形(疑問文)	L・R・SI・ W	SI・W	SI・W	思 相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面でしていることや感動や驚きの気持ちを、写真や 動画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話している。(R・SI・SP・W) 態 相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面でしていることや感動や驚きの気持ちを、写真や動 画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。(R・SI・SP・W)	●オンラインツアー ★イギリス	▼質問する、答える ▼描写する	
					2	RT	相手からたずねられていることを理 解したり、誰かが今していることを知 ったりするために、チャットのメッセ ージから必要な情報を読み取ること ができる。	感嘆文(How ...!、 What ...!)	L・R・SP・ W	R・SP	R・SP		●チャット(メッセージ)のやり取り ★オンラインツアー、帰 宅時間	▼謝る ▼指示する	
					1	UA	学校や町の雰囲気を知ってもらうた めに、写真や動画について実況報 告をすることができる。			SI・SP	SI・SP		●実況レポート ★学校生活	▼描写する	
		Real Life English 3 道案内 □徒歩での道順をたずねたり、 教えたりすることができる。	89	1		徒歩での道順をたずねたり、教えたり することができる。	I'm looking for — Go along this street. Turn left at ◆現在進行形、命令 文	SI	SI	SI	知 [知識]徒歩での道順をたずねたり、教えたりする表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] 徒歩での道順をたずねたり、教えたりする表現の理解をもとに、地図を見て道をたずねたり教えたりする技 能を身につけている。(SI) 思 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしている。(SI) 態 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしようとしている。(SI)	●道案内 ★徒歩での道順	▼話し掛ける ▼質問する、答える ▼聞き直す ■言葉をつなぐ		
		Grammar for Communication 6	90	1		現在進行形を用いた文の形・意味・ 用法を復習し、理解を確かめる。	◆現在進行形				知 [知識]現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在の動作について、現在進行形を用いて今していることを伝える技能を身につけている。				
	12	Unit 8 Think Globally, Act Locally □したいことや、する必要のあ ることなどについて説明し たり、たずねたりすることが できる。	91-98	7	2	扉 P1	自分や目標とする人の将来の夢や 希望を伝えるために、したいことや しようとしていることを伝えることが できる。	want [try] to	L・R・SP・ W	R	R	知 [知識]不定詞(名詞的用法)や<look＋形容詞>を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] 不定詞(名詞的用法)や<look＋形容詞>を用いた文の理解をもとに、したいことや人やものの様子につい て伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 世界や地域の問題をみんなで共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や 文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書いている。(R・SI・SP・W) 態 世界や地域の問題をみんなで共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や 文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書こうとしている。(R・SI・SP・W)	●スピーチ ★海外でのボランティ ア	▼発表する ▼紹介する	
					2	P2	相手の希望を知るために、したいこ とやする必要のあることをたずねたり 答えたりすることができる。	What do you want to ...?	L・R・SI・ W	SI・W	SI・W		●レストラン ★アフリカ料理、プラス チェック済み	▼提案する ▼反対する	
					2	RT	世界で起きている問題を知り、自分 たちができることについて考えるた めに、ポスターを読んで要点を捉え ることができる。	look＋形容詞	L・R・SP・ W	R・SP	R・SP		●ポスター ★海外の子供たちの生 活	▼描写する ▼報告する	
					1	UA	世界や地域の問題を共有して解決 するために、したいことやする必要 があることについて、自分の思いを 伝えることができる。			SI・W	SI・W		●ポスター ★世界や地域の問題	▼質問する、答える ▼訴える	
	12		Real Life English 4 レストラン □レストランなどで、注文をし たり質問に答えたりすること ができる。	99	1		レストランなどで、注文をしたり質問 に答えたりすることができる。	What would you like? — I'd like Would you like ...? — Yes, please. [No, thank you.]	SI	SI	SI	知 [知識] レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の理解をもとに、食事の場面で注文をしたり答えたり する技能を身につけている。(SI) 思 レストランで希望通りに食事をすることができるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりし ている。(SI) 態 レストランで希望通りに食事をすることができるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりし ようとしている。(SI)	●レストラン ★料理、飲み物	▼注文する ▼すすめる、申し出る ▼断る ▼礼を言う	

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ は関連のある他教科 を示します。 単元と目標	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	● 言語の使用場面 ★話題・テーマ ● 言語の働き ■工夫 (ストラテジー)
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
1	1	Stage Activity 2 My Hero □好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	100・101	2			好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	◆既習事項の総復習	L・R・SI・W	L・R・ SI ・W	L・R・SI・W	知 [知識] Unit 8 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能] 好きな有名人やあこがれの人について、Unit 8 までの学習事項を用いて、どんな人かを理解したり、その人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 思 好きな有名人やあこがれの人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、説明したりしている。(L・R・SI・W) 態 好きな有名人やあこがれの人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、説明したりしようとしている。(L・R・SI・W)	● ビデオレター ★好きな有名人 ● 質問する、答える ■多くの情報を聞き出す
		Unit 9 Winter Vacation □過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	103・110	7	2	扉P1	過去の出来事を伝えるために、自分がしたことなどについて説明することができる。	一般動詞の過去形(肯定文)	L・R・SI・SP・W	SI ・W	SI・W	知 [知識] 一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能] 一般動詞の過去形を用いた文の理解をもとに、過去の出来事について伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。(R・SI・W) 態 おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。(R・SI・W)	● 校内 ★冬休みのカナダへの帰省 ● 校内 ★冬休みにしたこと ● レポート ★年越しの思い出 ★冬休みにしたこと
					2	P2	冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事についてたずねたり答えたりすることができる。	一般動詞の過去形(疑問文)	L・R・SI・W	SI ・W	SI・W		● 校内 ★冬休みにしたこと ● 質問する、答える ■相づちを打つ
					2	RT	相手のことや文化についてよりよく知るために、日本での年越しの思い出についてのレポートを読んで必要な情報を読み取ることができる。	一般動詞の過去形(否定文)	L・R・SI・W	R ・SI	R ・SI		● 報告する ● 質問する、答える
					1	UA	おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、伝え合ったり、たずねたり答えたりすることができる。			SI ・W	SI・W		● 質問する、答える
		Real Life English 5 旅先からの便り □旅先からの絵はがきを書くことができる。	111	1			旅先からの絵はがきを書くことができる。	◆一般動詞の過去形	R・W	W	W	知 [知識] 絵はがきを書くときの基本的な構成や表現を理解している。(R・W) [技能] 絵はがきを書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、旅先からの絵はがきを書く技能を身につけている。(R・W) 思 旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書いている。(W) 態 旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書こうとしている。(W)	● 絵はがき ★旅先の近況 ● 報告する ■構成に沿ってメモして書く
		Grammar for Communication 7	112	1			一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆一般動詞の過去形				知 [知識] 一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 過去の出来事について、一般動詞の過去形を用いて、過去にしたことを伝える技能を身につけている。	
2	2	Unit 10 This Year's Memories □過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことについて説明することができる。	113・120	7	2	扉P1	一年の思い出を伝え合うために、過去の状態や気持ちをたずねたり答えたりすることができる。	be 動詞の過去形	L・R・SI・W	SI ・W	SI・W	知 [知識] be 動詞の過去形や過去進行形、There is [are]を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能] be 動詞の過去形や過去進行形、There is [are]を用いた文の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことなどについて伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 思 日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書いている。(R・SI・W) 態 日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書こうとしている。(R・SI・W)	● 校内 ★合唱コンクールの思い出 ● 校内 ★一年の思い出 ● アルバム ★キャンプの思い出 ● 日記 ★最近の出来事
					2	P2	過去の動作を伝えるために、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。	過去進行形	L・R・SI・W	SI ・W	SI・W		● 話し掛ける ★質問する、答える
					2	RT	相手のことをよりよく知り思い出を共有するために、一年の思い出が書かれた文章を読んで必要な情報を読み取ることができる。	There is Is there ...?	L・R・SI・W	R ・SI	R ・SI		● 描写する
					1	UA	日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて整理し、日記を書くことができる。			SI ・W	SI・W		● 描写する ★感想を述べる

月 (3学期制)	月 (2学期制)	※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／ 思 思考・判断・表現／ 態 主体的に学習に取り組む態度)	● 言語の使用場面 ★ 話題・テーマ	▼ 言語の働き ■ 工夫 (ストラテジー)
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
		Real Life English 6 病院にて □症状やこれまでの出来事などを伝えることができる。	121	1		症状やこれまでの出来事などを伝えることができる。	What's wrong? — I have ◆命令文 ◆be 動詞の過去形	SI	SI	SI	知 [知識] 体調をたずねたり、病気の症状を伝えたりする表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] 体調をたずねたり、病気の症状を伝えたりする表現の理解をもとに、体調をたずねたり症状を伝えたりする技能を身につけている。(SI) 思 病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしている。(SI) 態 病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしようとしている。(SI)	● 病院 ★ 体の不調、今日の出来事	▼ 質問する、答える ▼ 説明する ▼ 指示する ▼ 礼を言う	
		Grammar for Communication 8	122	1		be 動詞の過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆be 動詞の過去形、過去進行形				知 [知識] be 動詞の過去形や過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 過去の状態やある時点での動作について、be 動詞の過去形や過去進行形を用いて、過去の状態や気持ち、ある時点でしていたことなどについて伝える技能を身につけている。			
		Learning <i>Literature</i> in English 国語	123	1		英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。	◆動詞の過去形、過去進行形	L・SI・SP	L・SP	L・SP	知 [知識] 物語の文章構成を理解している。(L・SI・SP) [技能] 物語の文章構成の理解をもとに、物語のあらすじを聞き取る技能を身につけている。(L・SI・SP) 思 物語を楽しんで鑑賞するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話をアレンジしたりしている。(L・SP) 態 物語を楽しんで鑑賞するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話をアレンジしたりしようとしている。(L・SP)	● 物語 ★ 文学作品(『美女と野獣』)		
3	3	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year □思い出に残った出来事について発表することができる。	124-125	2		思い出に残った出来事について発表することができる。	◆既習事項の総復習	L・R・SP・W	L・R・SP・W	L・R・SP・W	知 [知識] Unit 10 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) [技能] 一年間で思い出に残った出来事について、Unit 10 までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。(L・R・SP・W) 思 一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。(L・R・SP・W) 態 一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。(L・R・SP・W)	● ビデオレター ● スピーチ ★ 思い出に残った出来事	▼ 発表する ■ 声、視線、身振り、掲示物などを工夫して発表する	
		Let's Read Gon, the Fox □物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	126-128	3		物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	◆既習事項の総復習	R	R・SP	R・SP	知 [知識] 時間の経過や場面と心情の変化を捉えた読み方を理解している。(R) [技能] 時間の経過や場面と心情の変化を捉えた読み方の理解をもとに、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取る技能を身につけている。(R) 思 物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしている。(R・SP) 態 物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしようとしている。(R・SP)	● 物語 ★ 文学作品(『ごんぎつね』)	▼ 描写する ▼ 苦情を言う	
			計 99 時間											